

京都創生

KYOTO SOUSEI



第1号

京都の魅力を守り、活かし、発信しよう！

京都創生の趣旨に賛同いただいた会員の皆様をはじめ、市民の皆様による京都創生の実現を目指した取組を応援する広報誌です。

「国家戦略としての京都創生」とは

「国家戦略としての京都創生」とは、1200年を超える歴史と文化が息づくまち・京都が持つ山紫水明の自然や落ち着いた都市景観、受け継がれ磨き上げられてきた伝統文化などを守り、育てることで、歴史都市・京都の魅力にさらに磨きをかけ、その素晴らしさを国内外に発信することを進めていく取組です。

その実現には、私たち京都市民と京都市が力を合わせて取り組んでいく必要がありますが、国家的見地から取組を進める必要があるものについては、国に日本の国家戦略として京都創生を位置付けていただき、必要となる制度的、財政的な措置を求めています。

京都創生推進フォーラム

本フォーラムは、「国家戦略としての京都創生」の趣旨に賛同する団体、企業、市民が集まり、その実現に向けて自ら取り組み、相互に協力し、活動の輪を広げることで、京都から広く国内外に京都創生の気運を高めていくことを目的として、平成17年6月に設立しました。

京都ならではの町並みや文化を守る真の担い手は、市民の皆様です。自らが京都の持つ価値を正しく認識し、具体的な行動を起こすことが「国家戦略としての京都創生」の実現に繋がります。

会 員 数：566（団体、企業、市民等）※平成21年12月1日現在

運営委員会：10団体（京都商工会議所、京都経済同友会、京都市観光協会、京都市景観・まちづくりセンター、京都市芸術文化協会、大学コンソーシアム京都、京都新聞社、京都府、京都市、京都文化交流コンベンションビューロー）

会 員 活 動 紹 介



財団法人京都伝統建築技術協会 (理事長 なかむら まさお 中村 昌生) 設立 1980年 会員数 400名 (平成21年12月1日現在)

京都において景観は公共の財産であり、景観保全は重要な課題であると私たちは考えます。京都伝統建築技術協会は、京都の町を創造してきた先達の匠の技を学び、その伝統的建築技術を保存・継承していくことで、建築文化の発展に貢献することを目的に活動しています。また、現在残されている建物の、景観に配慮した保護や活用にも取り組んでいます。

ひとこと

京都創生とは、京都に息づく歴史文化を継承するとともに新たな息吹を注ぐことです。

例えば、町家等の建造物も、ただ老朽化により取り壊すのではなく、もう一度別の角度からその良さを見つめ直し、再生・活用することが私たちにできる京都創生です。町の景観保存に注力し、京都の発展に繋がるよう歩みを進めます。



協会が修理工事の監修にあたった頼山陽山紫水明処

会員データ 京都市左京区下鴨森本町 15 財団法人生産開発科学研究所内 075-711-2006
 <http://www.kyodenken.or.jp> dento@mb.infoweb.ne.jp



京都三曲協会 (会長 おがわ はくざん 小川 昂山) 設立 1989年 会員数 709名 (平成21年12月1日現在)

京都に指導基盤を置く箏、三絃、尺八の演奏家、指導者の団体です。日本の伝統音楽の伝承、普及、発展を目指して活動しています。年3回の公演に加えて、隔月で「邦楽を楽しむ会」を開いています。これは誰でも三曲に親しめるようにとレクチャー付きなので大変好評です。また、各種イベントに出演するほか、研修会や学校に講師を派遣しています。

ひとこと

地唄に代表される古典音楽は、江戸後期に最も洗練されたものとして京都で完成しました。残念なことに、これらの音楽は今日、難解で退屈なものとして敬遠されがちです。その風潮を少しでも緩和し、理解しやすい音楽として次世代に伝承していくことが、私たち京都三曲協会の大切な使命と思っています。



研修会にて、古典楽器に触れる子供たち

会員データ 京都市中京区壬生賀陽御所町 54-7 075-841-3099



ウォークイン キョウト (代表 ひろおか はじめ 広岡 一) 設立 1996年

外国人観光客を対象に、京都の寺社仏閣や手仕事のお店を英語のガイドでご案内しています。京都駅を拠点に、約3キロの道のりを5時間ほどかけてじっくり散策します。当初一人で行ったこのツアーですが、今は世界中からお客様がこのツアーを目指して来られるようになりました。

※月水金 (祝日・冬季除く)、10時にJR京都駅集合。一人2000円。

ひとこと

観光客が京都に求める真のニーズは何なのか、模索し続けはや半世紀。私にできるのは、観光名所などに依存せず、本当の日本を自分の言葉で伝えること。

京都は歴史に埋没してしまった日本文化があちこちに埋まっています。私はそれらを引き出し、紹介したいです。京都はそれだけ可能性を秘めた、魅力的な地です。



東本願寺にて英語ガイドする広岡さん

会員データ 京都市伏見区向島二ノ丸町 向島ニュータウン 2A1401 075-622-6803
 <http://web.kyoto-inet.or.jp/people/h-s-love/> h-s-love@mbox.kyoto-inet.or.jp

第12回京都創生連続セミナー

京都創生連続セミナーは、景観・文化・観光分野の専門家から、京都の魅力や素晴らしさ、課題などを語っていただくことにより、京都への理解を深め、「国家戦略としての京都創生」の実現に向けた市民の皆様の自主的な活動の促進及び京都での気運の醸成を図ることを目的に開催しています。

第12回セミナーでは、「琵琶」をテーマに、須田誠舟氏（日本琵琶楽協会理事長）に解説、演奏をいただきました。

琵琶楽の魅力 ―平家琵琶(平曲)、薩摩琵琶二つの伝承を中心に



開催日：平成21年10月27日 会場：金戒光明寺

講師：須田 誠舟さん

○プロフィール

日本琵琶楽協会理事長、薩摩琵琶古曲研究会会長、薩摩琵琶正絃会理事長。
NHK大河ドラマ「篤姫」「武蔵」の琵琶指導をはじめ、テレビや舞台公演などでの音楽も多数手がける。

琵琶が中国から伝わったのは奈良時代であり、正倉院にはその当時の「五弦琵琶」と「四弦琵琶」が保管されています。「五弦琵琶」の伝承は絶えてしまいましたが、「四弦琵琶」は「楽琵琶」として、宮中雅楽部等にその伝統が受け継がれています。同時期に、九州に「盲僧琵琶」も伝来しています。その後、日本独自に四弦の「楽琵琶」がつくられました。

「平家物語」は文字で書かれたものではなく、琵琶法師が諸国を語り歩いたことで日本全国に広まった文学ですが、このために「楽琵琶」を小さくコンパクトにまとめ、背中に背負いやすい形に変えたのが「平家琵琶」です。「平家琵琶」は鎌倉時代の初め頃に起こったとされており、江戸時代には京都を中心に広まり、八百年続く日本芸能のルーツと呼ばれています。

「薩摩琵琶」は「盲僧琵琶」から派生し、武家の琵琶という非常に珍しい芸能として広まりました。明治時代中期に「薩摩琵琶」が改良され「筑前琵琶」として福岡地方に広がっています。



琵琶は今、存続の危機にさらされています。現在、琵琶の製作、修理に携わっている琵琶職人は、国内に数えるほどしかいませんし、琵琶の製作は、三宅島のクワの木がもともと適していますが、2000年の噴火でクワの木がほぼ全滅し、材料の確保すら難しい状況となっています。

琵琶の習得には、楽器演奏と歌いの両方を学ぶ必要があり、興味があっても続く人は少ないですが、時間をかけて琵琶に親しみ、難しいことを克服することこそが、琵琶の大きな魅力です。また、琵琶の語り口の特徴の一つとして、語尾やフレーズに抑揚をつけながら長めに伸ばす部分が数多くみられますが、その中で登場人物の心理状態、風景描写など、物語の叙情を巧みに表現することで、曲の風情が聴き手にも伝わり、琵琶楽の味わいをより一層深めます。

〈セミナーを終えて〉

○参加者の声より

- ―いまどきの世の中で、琵琶楽のように情念で日本人の魂を表現するのはまれ。未来永久に継承していかなければ。
- ―演奏と講演で分かりやすく、感動で涙が出そうでした。
- ―琵琶職人も一店のみであることを知った。伝統を伝えることの難しさを痛感。
- ―後継者の少ない文化に対して、育成や援助を考えなければ。

○講師よりひとこと

古来から受け継がれる伝統が途切れないよう、これからも琵琶の風情を伝え、琵琶楽・第二の創生を目指します。

イベントカレンダー

京都創生推進フォーラム会員が実施する催し等をご紹介します。

事業名	概要	期間	場所	料金	申込	主催者等
誰ヶ袖屏風展	江戸時代の小袖の半身を工夫して貼った屏風と能衣装唐織の展示。	(開催中) 12/1(火) 2/28(日)	鈴木時代裂研究所 (京都市中京区丸太町通室町西南角)	500円	要	鈴木時代裂研究所 (鈴木一弘) 075-231-2496
演者と見る須田国太郎『能狂言デッサン』5000点 その1-昭和2~22年	シテ方金剛流宗家、金剛永謹氏を迎え、須田画伯の作品から能楽を探る。	12/19(土) 13時半 16時半	聖母女学院短期大学 (京都市伏見区深草)	1000円	不要	主催：能楽学会 共催：聖母女学院短期大学 (協力・問合せ先) 神戸女子大学古典芸能研究センター(大山) 078-231-1061
京都創生エコ歴史ウォーク	龍馬や新撰組の歩いた道、土方歳三の歩いた花街を講師とウォーク。	2/27(土) 10時	JR 円町駅前集合	300円	不要	新撰組記念館幕末ボランティアガイド塾 075-344-6376
第40回 京の郷土芸能まつり 一都の賑い 祭りまつり	「京の念仏狂言」をテーマに、四つの念仏狂言を一堂に会し公演。	2/28(日) 14時開演	京都会館第2ホール (京都市左京区)	1700円	※	京都市文化観光資源保護財団 (075-752-0235) ※予約の場合は電話にて要申込(京都市観光協会 TEL075-752-0227) ※チケット前売 高島屋京都店・京都会館各プレイガイド・京都市観光案内所(JR京都駅2階)

○各事業の詳細は、主催者へお問い合わせください。○内容は、予告なく変更される場合がありますのでご了承ください。

光り輝く歴史都市・京都創生宣言

日本の歴史や文化が蓄積された千二百年の都・京都は、日本の財産であり、世界の宝です。私たちは京都人であることに誇りを持って、私たち自らが、この京都に、景観、文化、観光の三つの大輪を咲かせ、光り輝く歴史都市・京都を創生することを宣言します。

景観

私たちは、京都ならではの自然や町並み、建物を保全・再生し、美観を損ねる看板や放置自転車などをなくすことで、美しい景観を持つまちの創生に努めます。

文化

私たちは、京都で生まれ、育まれてきた多様な伝統文化を守り、継承し、自らも文化芸術に触れ、実践することで、日本文化が息づくまちの創生に努めます。

観光

私たちは、京都の歴史的な価値や新たな魅力を創造・発信し、京都を訪れる人を暖かく迎えることで、世界の人々が自由に集い交流するまちの創生に努めます。

平成17年11月9日
京都創生推進フォーラム

「国家戦略としての京都創生」を推進しよう！



京都幻想の美 清水寺：音羽の滝



京都静寂の美 岩倉実相院：床みどり



京都憧憬の美 清水寺：三重塔



京都悠久の美 大徳寺塔頭龍源院：参道

「国家戦略としての京都創生」を推進するため、京都創生宣言文を掲載した4種類のポスター(撮影：橋本健次氏)を作成しました。いつもの見慣れた京都とは一味違った京都の美を表現しています。皆様も、ぜひこのポスターを掲示し、京都創生の推進にご協力ください。

ポスターをご希望の方は、(叡京都文化交流コンベンションビューロー (TEL.075-212-4110) まで。

京都創生推進フォーラム広報誌「京都創生」

発行日 平成21年12月21日

発行 京都創生推進フォーラム(事務局：叡京都文化交流コンベンションビューロー 京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5F TEL.075-212-4540 FAX.075-212-4141)